

# 「第16回講演と対話のつどい」

2014年6月8日 [日] 13:30~16:30 (13:00 開場)

つくば市大穂交流センター (入場無料)

つくば市筑穂1-10-4 / 029-864-3111

## “暴走する安倍内閣の狙いとは何か？”

特定秘密保護法の強行採決、集団的自衛権行使強行の目論み、原発推進・輸出、消費税増税、雇用条件改悪、社会保障破壊等々、国民の生活を脅かし、憲法で規定された平和条項・基本的人権・地方自治に悉く違反する施策を凄まじい勢いで展開しています。

偏狭な国粋国家主義に捉われて改悪教育基本法の実体化も進めており、公共放送を私物化するような情報操作を企て、立憲主義を否定し、独善的で著しく論理性が欠如した思考で暴走する安倍首相とその取り巻き、講師として金子勝氏をお招きし、“暴走する安倍内閣の狙いとは何か”を考えます。

### 【講演】 金子勝氏 (立正大学教授 憲法学)

『メッセージ』

21世紀の人類の「理想」の到達点は、世界中のすべての人は、日本中のすべての人は、「平和」のもとで「幸福」になる権利がある、動植物も・地球も、そうである、ということである。それ故に、21世紀は、日本国憲法の「第九条」(非武装・非戦平和主義)が、人類の「導きの星」となる時代となる。しかし、「安倍政権」は、日本をファシズム国にしようとしている。

【全体討論】 どなたも自由に参加できます。活発な討論をお願いします。



かねこ まさる  
金子勝氏の略歴

1944年、愛知県に生まれる。現在、立正大学法学部教授、憲法学・政治学・社会科学論専攻  
[趣味] 漫画と落語 漫画も、文化の1つと考えている。  
齋藤隆介氏の民話『花さき山』(岩崎書店)が、大好き。

**著書** 『社会科学の構造』(勁草書房、1986年)  
『日本国憲法の原理と「国家改造構想」』(勁草書房、1994年)  
『やさしい憲法をお母さんへ』(木村康子氏との対話、自治体研究社、1998年)  
『社会科学の世界』(勁草書房、1999年)  
『おかあさんと語る教育基本法』(木村康子氏との対話、本の泉社、2003年)  
『憲法!』(木村康子氏との共著、本の泉社、2006年)  
『憲法の論理と安保の論理』(勁草書房、2013年)



連絡先: 安田公三 (TEL, FAX 029-847-3884) <http://peace.arrow.jp/tsc/>

主催: 筑波研究学園都市研究所・大学関係9条の会